

土地改良記念碑探訪

奄美の竜郷干拓とたぶくろの碑

竜郷出身の田畑佐文仁は、耕地に恵まれない大島本島で竜郷をはじめとする約500haの新田の干拓等による開発のほか、製糖用の水車の発見等、奄美大島の開発に功績が大きかった。藩はこの功績に対してはじめて代々郷土格を許すなどして報いた。

たぶくろの碑は、竜郷干拓地際の高台に建立されている。現在、大島地域では、地表及び地下ダムによる水資源の確保が図られる一方、畑地かんがい・畑地帯総合土地改良・土地改良総合整備事業等が実施されている。



- ◇ 参考文献:「鹿児島県の土地改良記念碑」より抜粋
 - ◇ 発行:鹿児島県土地改良事業団体連合会
-